

魚津市まちづくりフォーラム2024 ~コミセン化からひろげよう！うおづの地域と人づくり！

参加者アンケート集計結果

日時 2024年3月3日（日）12:30開会・17:00閉会

参加者 約200名

回答者 68名

性別

男性	44	64.7%
女性	24	35.3%

年齢

20歳未満	1	1.5%
20代	2	2.9%
30代	4	5.9%
40代	2	2.9%
50代	16	23.5%
60代	22	32.4%
70歳以上	21	30.9%

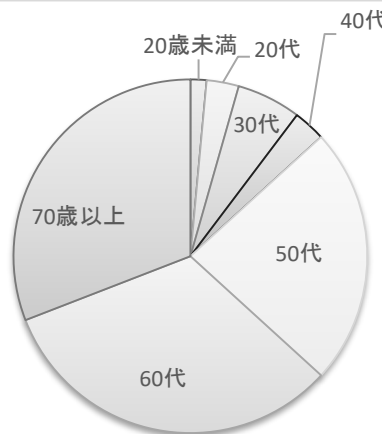
地区

大町	2	2.9%
村木	8	11.8%
下中島	0	0.0%
上中島	0	0.0%
松倉	11	16.2%
上野方	4	5.9%
本江	6	8.8%
片貝	1	1.5%
加積	4	5.9%
道下	3	4.4%
経田	8	11.8%
天神	8	11.8%
西布施	4	5.9%
その他（市外）	9	13.2%
未回答	0	0.0%

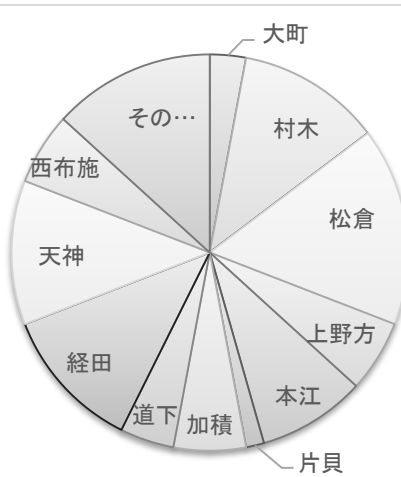


30代以下の参加率は、
2020年16.4%、2021年11.5%、
2023年4.8%、今回10.3%です。
※昨年（2022年）はオンライン開催のため、
アンケート集計結果はありません。

年齢



地区



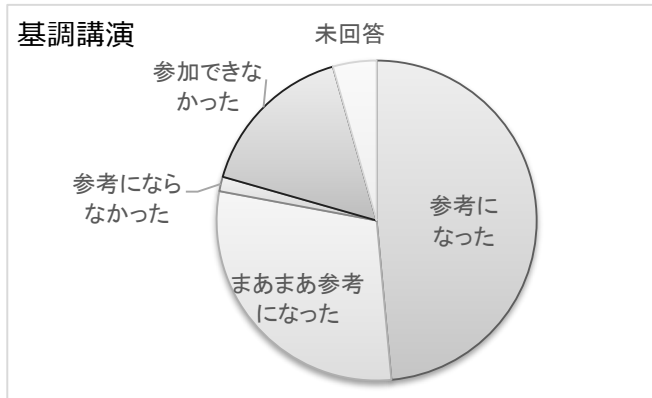
パネル展示で印象に残った活動は（自由記述・抜粋）

- ・西布施地区のウォーキングマップ地図と地点写真の見せ方がよかった。
- ・各地区それぞれによかった
- ・新川高校のショップ
- ・魚高新聞で、当時活躍された監督や選手の話・エピソードが面白かった。
- ・年々カラフルで楽しい展示になってきています
- ・社協のクイズコーナー

- ・着ぐるみ4体のお出迎え
- ・物品販売がよかった（おいしかった）
- ・北陸能開大のネームプレート製造装置と説明
- ・どの地区もイキイキとした活動をしていらっしゃいました
- ・村木・松倉地区の展示
- ・毎年盛んになり、今年は学生たちがいてよかった

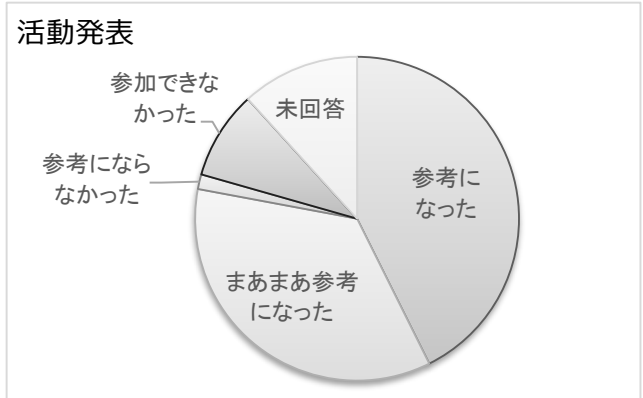
基調講演は

参考になった	33	48.5%
まあまあ参考になった	20	29.4%
参考にならなかった	1	1.5%
参加できなかった	11	16.2%
未回答	3	4.4%



活動発表は

参考になった	29	42.6%
まあまあ参考になった	24	35.3%
参考にならなかった	1	1.5%
参加できなかった	6	8.8%
未回答	8	11.8%

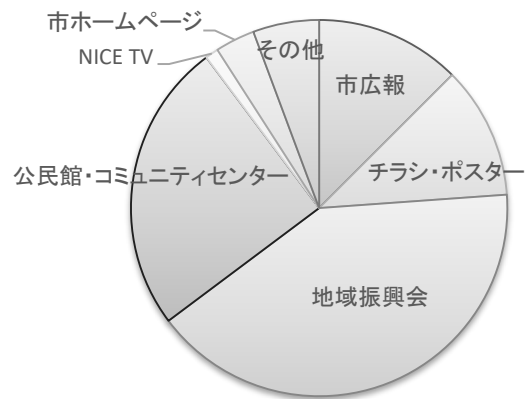


フォーラムをどのように知りましたか（複数回答可）

市広報	11	12.5%
チラシ・ポスター	10	11.4%
地域振興会	36	40.9%
公民館・コミュニティセンター	22	25.0%
NICE TV	1	1.1%
市ホームページ	3	3.4%
その他	5	5.7%

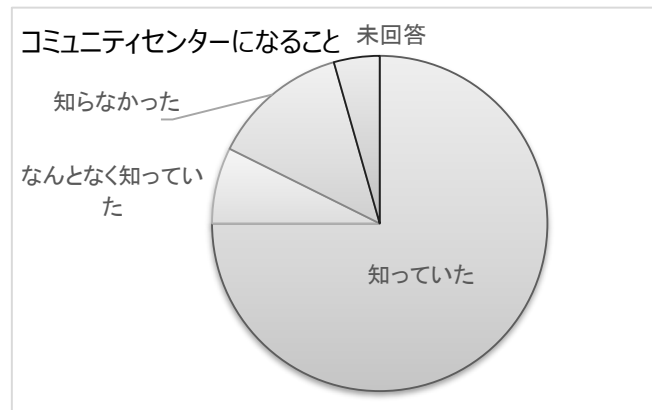
・家族、知人から ・当日別の用事で来場

どのように知ったか



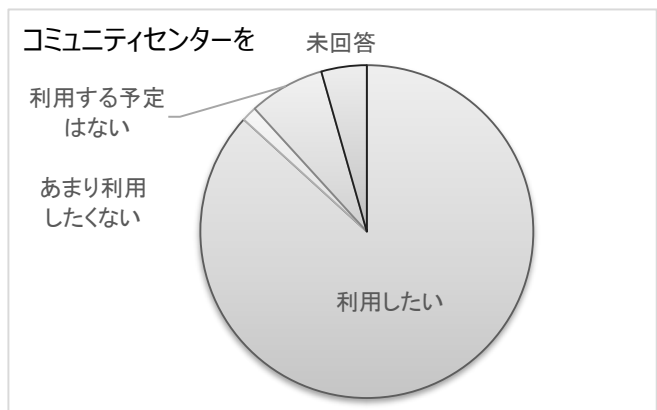
4月からコミュニティセンターになることを

知っていた	51	75.0%
なんとなく知っていた	5	7.4%
知らなかった	9	13.2%
未回答	3	4.4%



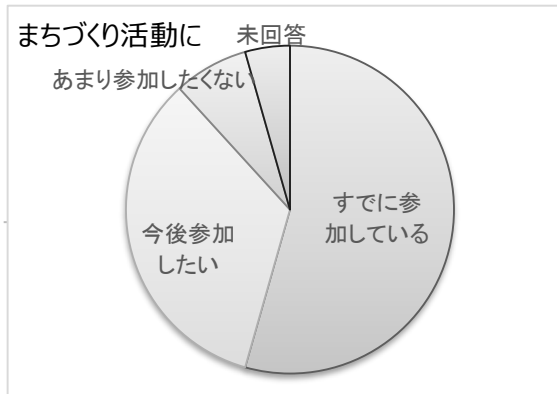
コミュニティセンターを

利用したい	59	86.8%
あまり利用したくない	1	1.5%
利用する予定はない	5	7.4%
未回答	3	4.4%



まちづくり活動に参加したいと思いますか

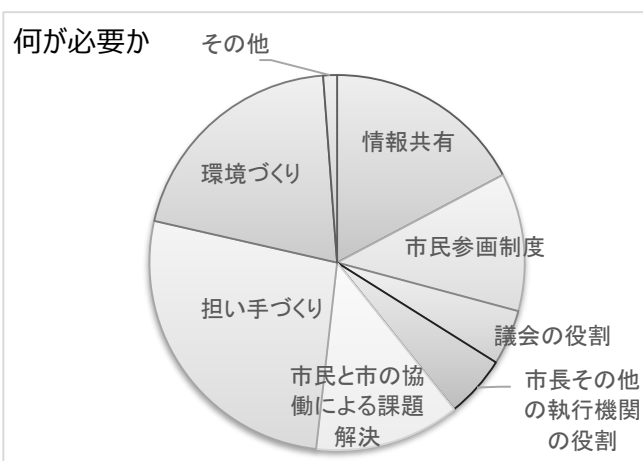
すでに参加している	37	54.4%
今後参加したい	23	33.8%
あまり参加したくない	5	7.4%
未回答	3	4.4%



「あまり参加したくない」と考える参加者は、2020年9.8%、2021年1.0%、2023年は6.5%、今回は7.4%となりました。

市民が主体となったまちづくりの推進のために、何が必要だと思いますか（複数回答可）

市民と市の情報共有	29	17.3%
市民参画制度の充実	20	11.9%
議会の役割と責務	8	4.8%
市長その他の執行機関の役割と責務、市職員の責務	9	5.4%
市民と市の協働による課題解決	21	12.5%
担い手づくり	45	26.8%
環境づくり	34	20.2%
その他	2	1.2%



若者に地域の活動に参加してもらうために必要だと思うこと（自由記述・抜粋）

- ・子どもが参加できるイベントなどの開催で、地区に関心をもってもらう。
- ・学校、企業が地域活動への参加を応援、推奨する。
- ・若者の自発性を引き出す、あるいは育てる教育環境づくり
- ・若者が興味を引く内容から活動に発展させること。
- ・参加しやすい雰囲気、内容など案内の仕方
- ・子供と大人の交流の場をたくさんつくる
- ・若者へのPR必要
- ・楽しい体験で興味が出る事業をする。リーダーシップのある人を見つける。
- ・地区内に若者で組織する会議を設定し地区振興会内に位置付ける。
- ・まず若者の意見、考えを聞く場を作ること。

- ・振興会役員へのSNS教育→情報の発信を多くする
- ・地域活動について周知してもらう、地域からの広報活動。気軽に参加してみようと思ってもらえる雰囲気づくり。
- ・いろいろなイベントを企画し、楽しみながら参加できる仕掛けが必要
- ・若者が集まれる小グループ活動を育成し、仲間を増やしていく。コミュニティスクールの活動機会をきっかけに学校PTAと連携した取り組みを考えていく。
- ・まずは地域の活動を多くの人に知ってもらうことが必要だと思う。そしてメリット（地域活動に参加するとこんな良いことがあるよ的な）を感じてもらえることができればよいと思う。

まちづくりフォーラム全体へのご意見・感想（自由記述・抜粋）

- ・若者が少ないように感じました。
- ・地域でまちづくりなどに関わる、色んな講師を紹介して欲しい
- ・まちづくりの原点は人口減少速度を緩やかにすること。移住人口を増やす様々な試みを官民協働で計画性を持って進めて行ってほしい。
- ・その事業の持続性の担保はビジネスセンスを持ち合わせたリーダーを発掘することに尽きる。
- ・各地域での活動を知り、特色があることが分かった。今後参加していけたらと思う。
- ・定期的な意見交換会が必要と思います。
- ・このフォーラムに教育委員会内の水族館や埋没林博物館、歴史民俗博物館のブースを取り入れるとよい
- ・今回のような講演と活動発表が地域活動に役立つと思う。
- ・イベントの企画の段階からいろいろな方（特に若い人）を巻き込む方法を考えればよいと感じました。

- ・地区のまちづくりに参加しているのですが、住民の方々にもっと協力を求めていきたい。
- ・年配者の腰を上げるには何が必要なのかわからない
- ・まずは隣近所の交流を深まるような仕組み
- ・このフォーラム必要ですか？本当に意味があると思って開催していますか？
- ・コミュニティセンターが仲間作りの場になるような企画を考えていきたい。
- ・各地区の活動、また学校などの活動を知ることができました。様々な努力の積み重ねの上に、地域活動が成り立っていることを感じることができました。この機会に、私も自分なりに地域活動の在り方を考えていきたいと思いました。